

令和6年度 第2回 ゆうさくコミュニティ・スクール協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和6年9月25日(火) 午後2時から午後3時55分
- 2 開催場所 浜松市立雄踏小学校 会議室
- 3 出席委員 山田敏、楠野正人、坂田尚久、中村厚、山内勝巳、村松美智子、
内山雅紀、加茂聡美(学校支援コーディネーター兼務)、
蔵之上真人、宮崎純恵(学校支援コーディネーター兼務)
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 高橋宏典(校長)、高木悦代(教頭)、服部優(主幹教諭)
能勢雅代(CSディレクター)
- 6 教育委員会 鈴木陽子(教育総務課)
- 7 傍聴者 1人
- 8 会議録作成者 CSディレクター 能勢雅代
- 9 議長の選出
司会の加茂委員より前回同様、山田会長に議長をお願いしたい旨の申し入れがあり、
全員異議なくこれを承認した。
- 10 協議事項
【熟議】 ○学校評価の中間結果について
【報告】 ○1学期の取組について
○今後の取組予定について
- 11 会議記録
司会の加茂委員から、委員総数10人のうち10人の出席があり、過半数に達しているため会議が成立している旨の報告があった。
【熟議】 ○学校評価の中間結果について
議長の指示により、主幹教諭服部先生から別紙資料(児童・教職員アンケート)に基づき説明があった。また授業参観を見学して委員からは以下の発言があった。
 - ・クラスによって静かに集中しているクラスと集中に欠けるクラスが見られた。若手の先生に対して引きつける力のテクニックをベテランの先生は伝えるようにしたら良いのではないか。(中村委員)
 - ・全体的に満足しているなと思う。アンケート結果は比較的高い結果であると思う。子供たちのために良い教育をしていくにはやはり教員不足は大きな問題だ。今後もますます不足することが予想されるので効率よく教える方法を考えると良いのではないか。(蔵之上委員)
 - ・若い先生への指導は学校でも実施している。40分～45分のステージで子供が主役になれる授業を目指してほしい。(山田委員)
 - ・全国的に教員不足という課題がある。今はアルバイトの先生も多くいる。(村松委員)
 - ・そもそも教員になりたいと思う人が少ないのか？いつからどうしてこうなってしまったのだろうか？(宮崎委員)
 - ・基本的には先生を目指す学生が減っている。今の若者は教員採用試験のみを受けることはしない。しかしそんな彼らに雄踏小で楽しい経験をしてもらい先生って良いなと思ってもらえるように努力している。リタイヤされた方で教員免許のある方へ呼び寄

せなどもしている。雄踏は支えてくれる人が多いので感謝する。(校長)

- ・おおむね集中してやっている子が多い。タブレット、パソコン、DVD を使っているクラスは割と集中していると感じた。今ときはこういうやり方の授業も大切なのだと思った。(内山委員)
- ・アンケートの挨拶ができるという点において朝のあいさつ運動を見ているともう少し低く、少なく感じる。(山内委員)
- ・先生たちはおおむね工夫した授業をしていた。4年生はタブレットを使用し、その中で先生が困っている子について指導をしていたが、他の関係のない画面を見て遊んでしまっている子もいた。もう少しサポート体制の強化が必要ではないだろうか。(坂田委員)
- ・サポートしてくださる先生方は主に午前中の勤務の方が多い。タブレットの画面までは先生たちに見えていないのが現状である。(校長)
- ・アンケートの内容に変更があるのはこの会での意見が反映されているのかなと思った。場所を特定したりすることで子供は答えやすくなったかもしれない。教師への質問と子供への質問を分けたのは見やすくなって良いと思う。アンケートの内容から早寝早起き朝ご飯が無くなったのはさみしく思う。生活の基本だと思うし大切にしてほしい。3年生の見学の中で発表時に体を向けて聞いていたのが素晴らしい。授業中における生徒指導につながっていると感じた。(楠野委員)
- ・問8の楽しいという表現について子供の楽しいとボランティア側の楽しいでは楽しいの感じ方が違うので役に立ったか?等の文言に変更したらもう少し数値が上がってくるのではと思った。(加茂委員)
- ・孫の友達が遊びに来たときみんながタブレットを使って、しゃべることなく遊び帰って行くことがあった。自分に意見を人前では言えないがタブレットでは言える。集まっても話をする機会がほとんどないという状況は心配になる。(中村委員)
- ・世の中が変化し家庭の中でもスマホで話す時代になった。部分的に見るとぱっと見マイナス面が目立つ。プラス面を見つけるにはもう少し中に入ってじっくり授業を見守る必要があるかなと思う。(山田委員)

【報告】 ○1学期の取組について

○今後の取組予定について

議長の指示により、宮崎委員より別紙資料に基づいて支援の実績と今後の支援についての説明があった。

その他報告事項

司会から次回会議は令和7年1月8日(水)13:30から会議室で開催する旨の報告があった。